

令和4年度湧別町保健医療福祉協議会

第1回高齢者・介護部会

会 議 録

日 時 令和5年3月20日（月）午前10時00分から
場 所 文化センターTOM 研修室

(会議次第)

1. 開会の挨拶

2. 部会長挨拶

3. 議題

(1) 地域密着型サービス事業所の運営状況について (資料1)

(2) 認定者数、受給者数及びサービス種類別給付実績について (資料2)

(3) 介護保険事業計画に係る介護サービス等利用実績の進捗状況について (資料3)

(4) 令和4年度介護保険特別会計決算(見込)及び令和5年度介護保険特別会計予算について (資料4)

(5) 地域包括支援センター事業について (資料5)

(6) その他

4. 閉会

(出席委員)

部会長 北村茂委員、副部会長 石川克己委員、

後藤哲司委員、篠田悟委員、西川仁史委員、竹林秀人委員 計7名

※委員10名中7名が参加。委員の半数が出席していることにより、会議成立。

(欠席委員)

久保美恵子委員、三好信一委員、澁谷努委員 計3名

(事務局)

町福祉課長 前野和憲、福祉課参事 森野博之

福祉課高齢介護グループ主幹 宮坂達也、主査 大西美樹

(傍聴者)

なし

(議事てん末)

○議 長 北村部会長

○議案説明 事務局 高齢介護グループ主幹 宮坂、主査 大西

議案資料に基づき概要説明

○意見・質疑

(1) 地域密着型サービス事業所の運営状況について (資料1)

質疑なし

(2) 認定者数、受給者数及びサービス種類別給付実績について (資料2)

篠田委員： P7 の介護予防居宅サービス給付費で増加している介護予防特定施設入所者生活介護とは。

事務局： 介護付き有料老人ホームなど、いわゆる特定施設といわれる施設内で提供する介護サービスです。町内に該当施設はないので、町外の住所地特例施設被保険者に係る給付費となります。

(3) 介護保険事業計画に係る介護サービス等利用実績の進捗状況について (資料3)

篠田委員： 対計画比が大きい(介護予防)居宅療養管理指導とは。

事務局： 医師や薬剤師等が、通院が困難な利用者の居宅を訪問して療養上の管理など行うサービスです。町内ではアイン薬局で実績があります。もともとの計画値が少ないため、僅かな実績でも計画比の乖離が大きくなってしまいます。

(4) 令和4年度介護保険特別会計決算(見込)及び令和5年度介護保険特別会計予算について(資料4)

篠田委員： 介護保険料は月額5千円ですか。

事務局： 月額基準額で5千円です。管内では18市町村中10番目と中間くらいの金額です。最高では北見市6,075円、最低で置戸町4,200円となっています。

(5) 地域包括支援センター事業について(資料5)

質疑なし

(6) その他

篠田委員： 令和5年度は、第9期介護保険事業計画の策定年度ということですが、町内の人口、高齢者数の減少などから、将来の特養施設の適正な定員数を

検討しなければならないと思うが。

事務局 : 第9期介護保険事業計画の策定においては、本部会で適正なサービス量を含む素案をご審議していただくことになり、広域型の特別養護老人ホーム定員数の増減は、道との協議が必要と思われるので、必要に応じて道へ照会しながら進めたいと思います。

○すべての議題について委員全員が承認

○閉会 午前11時00分